

(様式2)

3. 事後評価の実施

(1) 実施時期

令和2年7月14日、8月26日 平塚市教育委員会の点検・評価会議開催
令和2年11月25日 評価結果を公表

(2) 評価の方法

客観性を確保するため、評価点検アドバイザー(外部有識者3名)が2回の点検・評価会議を経て、点検・評価報告書を作成する。その後、平塚市教育委員会定例会にて評価を決定し、ホームページで公表する。

4. 総合的な所見

施設整備計画の目標は達成できた。
今後も、災害に備えるための整備を目的とした外壁改修や教育環境の質的向上を目的としたトイレ改修を積極的に進めるため、予算・人員の確保に努める。

5. 各目標の達成状況

(1) 公立の義務教育諸学校等施設の老朽化対策を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(2) 地震、津波等の災害に備えるための整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

小学校2校の防災機能強化事業として外壁改修を含め大規模改修事業を実施した。
花水小学校・神田小学校の防災機能強化事業(非構造部材の耐震化)を実施し、安全を確保した。

(3) 防犯対策など安全性の確保を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

小・中学校校舎体育館の大規模改修時に、トイレ洋式便器への交換とトイレの床、壁面、換気扇等施設改修をすすめている。
トイレ改修の計画を見直し、令和3年度までに50%洋式化をめざしている。
花水小学校・神田小学校のトイレ改修を実施した。

(5) 施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

6. 改築後の危険建物等のとりこわし状況

(様式3)

7. 事業ごとの実施状況

学校等の名称	目標	事業区分	整備方針				事業完了年月日	(実施しなかった場合) 未実施の理由・今後の対応予定等	備考 (改築事業は、旧施設の とりこわし時期を明記)
			事業単位	建物区分	構造区分	全事業期間 (契約～完成)			
花水小学校	(4)	07	大規模改造(トイレ)	校	-	H31.3～H31.3	R1.12.6		
花水小学校	(2)	36	防災機能強化	校	R	H31.3～H31.3	R1.11.29		
神田小学校	(4)	07	大規模改造(トイレ)	校	-	H31.3～H31.3	R1.11.29		
神田小学校	(2)	36	防災機能強化	校	R	H31.3～H31.3	R1.11.29		